

【議事概要】

みどりの推進課長あいさつ

事務局（進行）

議事に先立ち本委員会が、長久手市平成こども塾運営委員会設置要綱（資料1）第6条第2項の規定に基づき、過半数以上の出席があり、成立していることを報告

資料配付

当日配布資料を含め資料確認

委員長あいさつ

議題

【事務局】

ここからは委員長に議事の取り回しをお願いします。

【委員長】

「議題(1)報告事項 令和6年度長久手市平成こども塾事業中間報告について」事務局から説明願います。

【事務局】

「令和6年度長久手市平成こども塾事業中間報告について」説明いたします。資料2、資料3を御覧ください。

～ 資料をもとに説明 ～

【委員長】

只今、事務局から説明のありました内容について、御質問や御意見などがありましたら発言をお願いいたします。

【委員】

こども塾だよりのデータ配布について、不便だといった意見は来ませんでしたか。

【事務局】

特にありませんが、年間会員の募集について、（例年どおり）電話で申し込みできないかと事前に問合せがありました。また、携帯で見ているのでQRコードを取り込めないという保護者の声があったと伺いましたので、URLも記載するようにしました。

【委員】

学校連携事業について、5年生はカレーライス作りと飯盒炊さんで統一されている

のですか。

【委員】

毎年学校の校務主任らと平成こども塾で会議して決めています。

【委員】

(平成こども塾で実施する)年間事業計画を見て、プログラムの数多くてたいへん驚きました。ボランティアの方など企画や運営がたいへんではないのでしょうか。

【事務局】

確かにたいへんかと思いますが、皆さん楽しんで活動されているように見えます。

同じプログラムを毎年改善しつつ展開しており、毎回新しいプログラムばかりということは無いですので安定してやっていると思います。

学校連携プログラムでは、だいたい何をやるのか決まっているので、講師の方が動きに迷うこともありません。

【委員】

事故やケガは起こりませんか。

【事務局】

救急車を呼ぶようなことはないです。細かいケガや軽いやけど程度はあります。

【委員】

ここで市外の私学の授業を受け入れたことがあります。そういうことは今後もあるのですか。

【事務局】

今回については、まず、日程的に空いていたことがあります。そして、市内在住の児童もいるとのことで、昨今野外活動のための教育施設が少なくなっていることにも配慮し教育の一環としての協力を考え、可能な範囲で協力しました。

将来の児童数減少時に外部の団体に貸館を行うこともあろうかと受け入れてみたという側面もあります。

補足説明させていただくと、外部の学校から自然に関する学習を平成こども塾で行うことはできないかと相談があり、かまど施設の例外利用として受け入れ、自然学習やかまど炊飯の講師役としてボランティアの方を紹介し、市が両者をつないだものです。

実際にはかまどでご飯を炊き、炊いている間に木望の森を見学し、おにぎりを作って食べて帰るという流れでした。

【委員】

参加者は何人くらいでしたか。

【事務局】

2クラス40人で、大人は教員と、協力を申し出た保護者です。

【委員長】

他にございませんか。

では次に、「議題(2)承認事項 令和7年度平成こども塾事業方針（案）及びプログラム年間事業計画(案)について」についてですが、事務局、何かありますか。

【事務局】

それでは、お手元の資料集の資料4、資料5をご覧ください。

～資料をもとに説明～

【委員長】

只今、事務局から説明のありました内容について、ご質問やご意見などがありましたら、ご発言をお願いいたします。

【委員】

プレーパークについて、令和7年度から運営希望団体が助走するということが、どのような運営をイメージしているのですか。

実は木望の森の整備方針を少し変えて、ビートルズベッド（カブトムシの産卵場作り）として積み上げていた伐採竹木を撤去しました。子どもたちが活動しやすい環境整備を考えています。

里山クラブが行っている森林整備の後継者問題もあり、里山プレーパークとして利用してもらうとともに森の整備にも携わっていただけないかと思ったりしています。

【事務局】

市の考える里山プレーパークの考えに沿うようなお申し出ありがとうございます。

現在市が支援している運営希望団体の皆さんは、もともと不登校児の居場所を増やしたいという思いが活動の発端となっておりますので、子どもたちが自ら自由に訪れることのできる場所がいいと考えておられます。平成こども塾周辺は住宅とから離れており、子どもが自力で来にくい場所ですので、そこが懸念されるところです。

ですが、拠点をひとつにせず、複数の場所でそれぞれの利を活かしたプレーパークの運営方法もあります。

ながくて里山クラブさんのお申し出はたいへんありがたいことですので、団体に伝えて、市はマッチングの場を提供させていただきたいと思えます。

【委員】

平成こども塾サポート隊の各グループの横のつながりはあるのでしょうか。食と農班を希望すると、その班内だけの活動になりますか。

【事務局】

サポート隊は事業内容による班分けがあり、創作班はそこを中心に携わる方が多い印象ですが、班への参加に制限はありません。

食と農班は人数が多いですが自然班は少ないので、主は食と農班だが自然班のプログラム開催時には参加してくださるという人も多いです。交流があるというより兼ねてやっています。

どちらかという和学校連携プログラムの講師とサポート隊の隊員、両方を兼務している方が多く、そちらの人たちの繋がりが多いです。

なお、年間事業計画の「サポート隊自主プログラム」では各班が共同して行っています。

【委員】

プレーパークが定期的開催されるとなると、他のプログラムの日程に影響はありますか。

【事務局】

令和7年度については、他のプログラムが空いている祝日や第5日曜日を中心に、学校長期休暇中の平日も取り混ぜて開催する予定です。

定期的開催する場合についてですが、(現時点では)プレーパークをどこで行うかということも決まっていませんので、今後検討していくことになります。

【委員長】

他にございませんか。

～ 「議題(2)承認事項 令和7年度長久手市平成こども塾事業方針(案)及びプログラム年間事業計画(案)について」 一同承認 ～

【委員長】

では次に、「議題(3) その他」についてですが、事務局、何かありますか。

【事務局】

特にごございません。

【委員長】

他にございませんか。

無いようですので、議事については終了とします。

ここからは、会議の進行を事務局にお返しします。

【事務局】

それでは、事務局で進行をさせていただきます。

次第の「3 その他」につきまして、何かありますか。

【事務局】

2点 ①退任委員2名への御礼及び次回令和7年度第1回長久手市平成こども塾運営委員会の日程調整は、校長会代表とPTA代表の新委員決定後（6月又は7月頃開催見込み）
②次年度から、環境保全のペーパーレス化と利便性の向上のため、資料の電子データ配布を提案
委員の皆さまに御意見を賜りたいのですが、いかがでしょうか。

【事務局】

只今、説明のありました内容について、ご質問やご意見などがありましたら、ご発言をお願いいたします。

【委員】

資料の追加や差し替えの場合はどうなりますか。
前日までにメールなどで送っていただけたら、紙に打ち出して持ってきます。

【事務局】

資料の追加や差し替えは、当日までにメールで送るか、紙で配布いたします。

【委員長】

無線の通信状況はどうでしょうか。
USBにデータをダウンロードして自分のパソコンなどで見ることもできますが、皆さんお使いの機器によって違うかもしれません。

【事務局】

なるほど、確かに通信状況は、この場所では（まちなかから離れているため）わかりません。皆さまの利便性もあると思いますので、やり方は再度検討させていただきます。
資料につきまして、今回はメール添付で事前に送付し、併せて紙媒体も用意させていただくという形で試験的に行わせていただきます。皆さまの機器がこの場所で使用できるかの確認も併せ、また御意見を伺うということでよろしく申し上げます。

【事務局】

他にございませんか。

【事務局】

それでは、以上を持ちまして、令和6年度第3回長久手市平成こども塾運営委員会を終了いたします。
ありがとうございました。

